

静岡県外科医会第 252 回集談会

日本臨床外科学会 静岡県支部

第 252 回集談会を下記により開催致しますので万障お繰り合わせの上
多数のご出席をお願い申し上げます。



日 時 令和 7 年 9 月 13 日 (土)

受付 13:00 開会 13:30

会 場 プラザヴェルデ

4階 401 会議室・402 会議室

静岡県沼津市大手町 1-1-4

特別講演

「食道癌・食道胃接合部癌に対する外科治療の現況と課題」

峯 真司 先生 (順天堂大学 医学部 上部消化管外科学講座 教授)

※日本医師会生涯教育制度に 2.5 単位申請中です。

単位認定のために、医籍登録番号を受付で記入していただきます。

ご自身の医籍登録番号をご確認くださいようお願い申し上げます。

- (1) 今回の演題発表は、症例報告が1題4分、討論2分です。発表時間を厳重に守ってください。
- (2) フロアからの質問は、座長の指示に従ってください。
- (3) スライドは、8枚を目安としますが時間内であれば枚数調整可とします。
- (4) 抄録を変更される方は、当日必ずご持参ください。
- (5) PC・プロジェクターは、各会場に用意してあります。
- (6) 演者並びに共同演者は、会員に限ります。会員会費未納者は会場でいただきます。
- (7) 内規により第167回から参加費として1,000円いただいております。

令和7年9月

第252回集談会 会長

伊 藤 智 彰（順天堂大学医学部附属静岡病院 外科 教授）

当番幹事

佐 藤 浩 一（順天堂大学医学部附属静岡病院）

池 田 誠（池田病院）

川 村 雅 彦（川村病院）

坂 東 悦 郎（静岡県立静岡がんセンター）

小 野 憲（伊豆保健医療センター）

川 辺 昭 浩（富士宮市立病院）

梶 本 徹 也（富士市立中央病院）

利 野 靖（国際医療福祉大学熱海病院）

菅 本 祐 司（沼津市立病院）

角 泰 廣（静岡医療センター）

吉 田 剛（伊豆赤十字病院）

静岡県外科医会 会長

海 野 直 樹（浜松医療センター 院長）

◎お問い合わせは下記をお願いいたします。

〒410-2295 静岡県伊豆の国市長岡1129

順天堂大学医学部附属静岡病院 外科

伊藤 智彰 宛

E-mail : tomo-ito@juntendo.ac.jp

TEL : 055-948-3111

静岡県外科医会第253回集談会のご案内

日 時：2026年3月14日（土） PM 1：30 ～

会 場：グランシップ静岡（静岡市駿河区東静岡 2-3-1）

演題申込：

【Webからのお申込】

- ・日本臨床外科学会のホームページよりお申し込みいただくことが可能です。

URL：http://www.ringe.jp/

※日本臨床外科学会のHPよりご登録いただく場合は、日本臨床外科学会の会員登録が必要となります。

- 1) 日本臨床外科学会のトップページ 更新情報の「静岡県外科医会 第253回集談会 開催と演題募集のご案内」を選択してください。
- 2) 〈会員の方〉「会員の方はこちら」を選択してください。Web会員登録がお済みの方は、会員番号とパスワードを入力してお進みください。Web会員登録がお済みでない方は、Web会員登録を行ってください。

〈会員登録がお済みでない方〉「会員登録がお済みでない方」を選択してください。会員登録の手続きを行ってください。

〈研修医の方〉「研修医の方はこちら」を選択してください。Web登録用のIDを取得して、先にお進みください。

【メールでのお申込】

演題名、所属（所属が異なれば改行）、発表者、共同発表者、抄録の順に、抄録本文を400字程度で作成し、Wordデータでお送りください。送付の際、件名を「第253回集談会 演題申込」としてください。

〈送付先〉E-mail：info@jsa-shizu.com

演題締切：2025年12月15日（月）必着

第253回集談会 会 長 石原 行雄（焼津市立総合病院 一般外科長兼化学療法室長）
当番幹事 金本 秀行、岡 慎一郎、前田 賢人、岡本 好史、丸尾 啓敏、
水野 伸一、中村 利夫、佐藤 敬治、福地 康紀、岡本 恭和、
三枝 純一、木村 貴彦、和田 英俊、袴田 光治、浦島 哲郎

静岡県外科医会 会 長 海野 直樹（浜松医療センター 院長）

◎お問い合わせは下記にお願いいたします。

〒425-8505

静岡県焼津市道原1000番地

焼津市立総合病院・外科

石原 行雄 宛

E-mail：yukioishi5@gmail.com

TEL：054-623-3111

静岡県外科医会集談会 演者の先生へ お知らせとお願い

発表形式は、PC（Windows）のプレゼンテーションのみとなります。

1. 当日の演題提出は、発表30分前までに受付を済ますようにお願いします。（以降の変更不可）
2. OSは、Windowsのみです。
3. プレゼンテーション作成ソフトは、Windows版PowerPoint（バージョン2003以降）を使用してください。文字フォントは、Windows標準のものをご使用ください。これ以外の文字フォントを使用した場合は、文字、段落のくずれ、文字化け、表示されないなどのトラブルが発生する可能性があります。
4. 動画の解像度は、フルHD（1920×1080）です。解像度がこれより大きい場合は、画面の周囲が切れてしまうことがありますのでご注意ください。
5. お持ち込みいただけるメディアは、USBフラッシュメモリーです。
6. メディアには、当日発表されるデータ以外のデータは入れないようにしてください。データのファイル名には、演題番号（半角）、発表者の氏名（漢字）を必ず入れてください。
7. 動画をご使用の場合は、PowerPointとのリンク状態を保つため、動画ファイルも同じフォルダに保存してください。ファイル形式は、Windows Media Playerで動作するファイル形式（推奨：WMV形式）をご使用ください。動画をご使用の場合は、ご自身のPCを、お持ち込みいただくことをお勧めいたします。なお、音声はご使用になれませんことをあらかじめご了承ください。
8. 不意のアクシデントに備え、バックアップデータをご持参ください。PCに取り込んだ発表データは、主催者で責任をもって消去いたします。
9. スライド枚数は、8枚を目安としますが、時間内であれば枚数調整可とします。
10. PCをご持参される方は、外部出力ディスプレイが可能であることを必ずご確認ください。また、バッテリー切れを防ぐため、電源アダプターをご持参ください。お持ち込みPCの外部モニター出力端子の形状を必ず確認し、必要な場合は、接続用の端子をご持参ください。接続は、HDMI端子となります。
11. スライド操作は、先生ご自身でお願いいたします。
12. 発表終了1分前に1回、発表終了時に2回、討論終了時に3回、ベルを鳴らします。

タイムテーブル

2025年9月13日(土) ブラサヴェルデ		
フロア		
会場名	A会場 (4階 401会議室)	B会場 (4階 402会議室)
13:30	13:30～ 開会の辞：伊藤 智彰 先生 (順天堂大学医学部附属静岡病院)	13:30～ 開会の辞：松下 恒久 先生 (静岡医療センター)
	13:35～14:20 (6 演題)	13:35～14:20 (6 演題)
	A-I 食道・胃	B-I 小腸・大腸 1
14:00	座 長：坂東 悦郎 先生 (静岡県立静岡がんセンター) 討論者：松下 恒久 先生 (静岡医療センター)	座 長：坪井 一人 先生 (富士市立中央病院) 討論者：高橋 慶太 先生 (川村病院)
	14:20～15:05 (6 演題)	14:20～15:10 (7 演題)
	A-II ヘルニア・腹壁	B-II 胸部、血管、乳腺
15:00	座 長：田村 浩章 先生 (浜松医療センター) 討論者：上原 隆志 先生 (聖隷沼津病院)	座 長：田中 顕一郎 先生 (順天堂大学医学部附属静岡病院) 討論者：近森 健太郎 先生 (静岡市立静岡病院)
	15:10～15:40 総会	
	静岡県外科医会 総会	
	15:40～16:30 特別講演	
16:00	特別講演 「食道癌・食道胃接合部癌に対する 外科治療の現況と課題」 峯 真司 先生 (順天堂大学 医学部 上部消化管外科)	休憩
	16:35～17:25 (7 演題)	16:35～17:25 (7 演題)
	A-III 小腸・大腸 2	B-III 肝胆膵
17:00	座 長：山田 六平 先生 (国際医療福祉大学熱海病院) 討論者：櫻庭 駿介 先生 (順天堂大学医学部附属静岡病院)	座 長：奥村 拓也 先生 (富士宮市立病院) 討論者：徳田 智史 先生 (静岡県立総合病院)
	閉会の辞：石原 行雄 先生 (焼津市立総合病院)	閉会の辞：利野 靖 先生 (国際医療福祉大学熱海病院)

A会場

13：30～

〈開会の辞〉 伊藤 智彰（順天堂大学医学部附属静岡病院）

演 題

A－I 13：35～14：20

座長 坂東 悦郎（静岡県立静岡がんセンター） 討論者 松下 恒久（静岡医療センター）

1. 骨減少が食道癌術後の予後に与える影響

静岡県立静岡がんセンター 食道外科

鴫沢一徳、木部葉奈、井上正純、
眞柳修平、坪佐恭宏

2. 食道アカラシアに対して腹腔鏡下 Heller-dor 手術を施行した 1 例

富士市立中央病院 外科

荒井晶聖、福島尚子、坪井一人、
齋藤有那、武田光正、北村博顕、
良元和久、吉田清哉、鈴木俊雅、
梶本徹也

3. 胸腔鏡下にて食道憩室切除をおこなった一例

順天堂大学医学部附属静岡病院 一般外科

秋間龍之介、石塚ジュスタン正也、
尾立路輝、村山倫太郎、河端 実、
石岡直留、花川翔太、仁平高朔、
加藤永記、山本 陸、上田脩平、
宮下真美子、櫻庭駿介、田中顕一郎、
櫛田知志、伊藤智彰、佐藤浩一

4. 食道亜全摘胃管再建術後の播種狭窄に対して十二指腸-空腸バイパスを施行した一例

国立大学法人 浜松医科大学
外科学第二講座*

国立大学法人 浜松医科大学
周術期等生活機能支援学講座**

松本知拓*、坊岡英祐*、境井勇気*、
羽田綾馬*、曾根田 亘*、村上智洋*、
森田剛文*、菊池寛利*、平松良浩**、
竹内裕也*

5. 胃癌進展に伴う遺伝子変化について空間遺伝子発現解析を行った一例

静岡県立静岡がんセンター

胃外科*

静岡県立静岡がんセンター

ゲノム解析診療部**

松本陽介*、畠山慶一**、阿部 恭*

井上誠司*、服部 卓*、高橋恭太*

小関佑介*、古川健一郎*、藤谷啓一*

谷澤 豊*、坂東悦郎*

6. 成人特発性胃軸捻転症に対して腹腔鏡下胃固定術を施行した1例

地方独立行政法人 静岡県立病院機構

静岡県立総合病院 消化器外科

西 悠太、五十嵐 洸、佐藤真輔、

鶴 真夫、永井恵里奈、瀧 雄介、

西田正人、渡邊昌也、大端 考、

金本秀行

A - II 14:20~15:05

座長 田村 浩章（浜松医療センター） 討論者 上原 隆志（聖隷沼津病院）

7. 低侵襲ハイブリッド手術を施行した右鼠径部メッシュプラグ小腸穿通の1例

医療法人社団秀峰会 川村病院 外科

森島真子、鍵渡 宝、古謝 学、

高橋慶太、堤 謙二、中田浩二、

川村雅彦、川村統勇

8. 非還納性膀胱ヘルニアの1例

富士宮市立病院 外科

古賀雅人、川辺昭浩、袴田教佑、

川口萌々子、木下建二、板東 裕、

稲守宏治、矢島澄鎮、奥村拓也、

山下公裕、磯垣 淳、小倉廣之

9. 再発性鼠径ヘルニアを契機とした大網出血の1例

静岡市立清水病院 外科

岩切 祐、牧野光将、小野琳太郎、

新村亮汰、阿久津友洋、木内亮太、

石松久人、山崎將典、小路 毅、

丸尾啓敏

10. 子宮平滑筋肉腫の転移性胃腫瘤に対し外科的切除での出血コントロールを得た一例

社会福祉法人 聖隷福祉事業団

総合病院 聖隷浜松病院 上部消化管外科

谷本弘幸、戸松真琴、鈴木一史、

宮木祐一郎、吉岡義朗、上山聡仁

11. 交通外傷脾摘後増大傾向を呈する後腹膜腫瘍に対して腹腔鏡下切除術を施行した1例

JA 静岡厚生連 遠州病院 外科

神谷玲那、浅羽雄太郎、前田隆雄、
中村勇人、西村元伸、茂野佐弓、
水谷文光也、石川凜太郎、鈴木正彦

12. 高病原性 *Klebsiella pneumoniae* による難治性肝膿瘍に外科的治療が奏効した一例

独立行政法人 国立病院機構

静岡医療センター 外科*

独立行政法人 国立病院機構

静岡医療センター 消化器内科**

竹川 涼*、相馬泰平*、大西佳文**、
松下恒久*、角 泰廣*

静岡県外科医会 総会

15：10～15：40 （A会場）

特別講演

15：40～16：30 （A会場）

「食道癌・食道胃接合部癌に対する外科治療の現況と課題」

演者 峯 真司（順天堂大学 医学部 上部消化管外科学講座 教授）

座長 山田 六平（国際医療福祉大学熱海病院） 討論者 櫻庭 駿介（順天堂大学医学部附属静岡病院）

13. 穿孔を伴わない虫垂炎で敗血症性ショック・DICに至った1例

焼津市立総合病院

水本遼馬、村井 伸、溝口和弥、
佐藤 秀、植田浩太、植田江莉、
牧野晃大、小野田貴信、石原行雄、
北 雄介、高林直記、小林 亮、
風間伸介、平松毅幸、久力 権

14. 腸捻転術後再発に対して外科的治療を行なった一例

焼津市立総合病院 外科

佐藤 秀、村井 伸、高林直記、
石原行雄、小野田貴信、牧野晃大、
植田江莉、植田浩太、溝口和弥、
風間伸介

15. 抗結核薬内服中に生じた腸閉塞に回盲部切除を行った腸結核の1例

浜松医療センター 消化器外科

諫見恵里、田村浩章、小山夏輝、
一瀬健太、河西 怜、井田進也、
川村崇文、大菊正人、原田 岳、
稲葉圭介、落合秀人

16. 腸管パーチェット病が疑われた回盲部潰瘍の一切除例～カプセル内視鏡検査所見を添えて～

国際医療福祉大学熱海病院

船岡健太郎、山田六平、高村卓志、
加藤孝征、金綱友木子、利野 靖

17. 上行結腸神経内分泌癌（small cell type）の1切除例

地方独立行政法人 静岡県立病院機構
静岡県立総合病院

小山大介、中村和正、西子瑞規、
山崎伸悟、小井土耕平、大島健志、
間 浩之、佐藤真輔、大端 考、
渡邊昌也、金本秀行

18. 右腎癌と盲腸癌に対し一期的にロボット支援下右腎摘除術と腹腔鏡下回盲部切除術を施行した1例

浜松医療センター 消化器外科

高橋 洵、河西 怜、諫見恵里、
小山夏輝、一瀬健太、井田進也、
川村崇文、大菊正人、原田 岳、
稲葉圭介、田村浩章、落合秀人

19. 腹腔鏡下骨盤内臓全摘術後、遅発性尿管-導管縫合不全の診断に苦慮した1例

掛川市・袋井市病院企業団立
中東遠総合医療センター 外科

犬塚絢子、相場利貞、京兼隆典、
河合 徹、深田浩志、斉藤大佑、
池田幸陽、石田万智、久世真悟、
宮地正彦

閉会の辞 石原 行雄（焼津市立総合病院）

B会場

13：30～

〈開会の辞〉 松下 恒久（静岡医療センター）

演 題

B－I 13：35～14：20

座長 坪井 一人（富士市立中央病院） 討論者 高橋 慶太（川村病院）

1. 爪楊枝による小腸穿孔に対し小腸切除術を行った1例

社会福祉法人 恩賜財団済生会
静岡済生会総合病院

野々村篤杜、土屋智敬、福井史弥、
山本泰資、張 丹、西前香寿、
田中征洋、鈴村 潔、寺崎正起、
岡本好史

2. 小腸憩室炎による腸閉塞に対して腹腔鏡補助下小腸部分切除術を施行した1例

富士宮市立病院

鎮目和也、磯垣 淳、袴田教祐、
川口萌々子、木下建二、坂東 裕、
稲守宏治、矢島澄鎮、奥村拓也、
山下公裕、小倉廣之、川辺昭浩

3. 多発小腸穿孔をきたした単形性上皮向性腸管T細胞リンパ腫の1例

島田市立総合医療センター 外科

平山裕貴、横地裕太、佐竹裕一、
岸 亮輔、斎藤健太郎、惟康良平、
佐京このみ、渡邊貴洋、植田 猛、
野澤雅之、磯野忠大、上村和康、
和田英俊

4. 巨大小腸GISTに対してイマチニブが奏効し conversion surgery を行った1例

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院
聖隷三方原病院 外科

坂根舜哉、秋山真吾、橋渡七奈子、
松尾智暁、内藤 健、石原伸朗、
田原俊哉、丸山翔子、山川純一、
木村泰生、藤田博文

5. 外科治療を要した良性下行結腸狭窄の1例

富士市立中央病院 外科

齋藤有那、福島尚子、坪井一人、
荒井晶聖、武田光正、北村博顕、
良元和久、吉田清哉、鈴木俊雅、
梶本徹也

6. 外傷性多発消化管穿孔の小児例

順天堂大学医学部附属静岡病院

角田洋介、恵畑 優、中島秀明、
瀬尾尚吾

B-II 14:20~15:10

座長 田中 顕一郎(順天堂大学附属静岡病院) 討論者 近森 健太郎(静岡市立静岡病院)

7. 術前化学免疫療法後に遅発性薬剤性ILDを来した原発性肺癌の1例

順天堂大学医学部附属静岡病院
呼吸器外科学講座

曾和 嵩、谷口 敬、渡邊敬夫、
市之川英臣

8. 装具外来と連携した小児外科による鳩胸治療

静岡県立こども病院 小児外科*
株式会社アネックスラボ**

三宅 啓*、大川原明宏**、野村明芳*、
坪井浩一*、田中保成*、合田陽祐*、
福本弘二*

9. 乳癌ラジオ波焼灼療法(RFA)の経験

地方独立行政法人 静岡市立静岡病院
外科

米沢 圭、栗林真実香、矢崎真澄、
柴田知佐、近森健太郎、西谷健太、
多田誠一郎、川守田啓介、高柳智保、
佐々木直也、小林敏樹、橋本洋右、
前田賢人

10. 自壊を伴う巨大良性乳腺腫瘍の1例

順天堂大学医学部附属静岡病院
外科*
順天堂大学医学部附属静岡病院
病理診断科**

河端 実*、石塚ジュスタン正也*、
村山倫太郎*、尾立路輝*、石岡直留*、
遠山茉莉*、秋間龍之介*、仁平高朔*、
山本 陸*、宮下真美子*、加藤永記*、
上田脩平*、櫻庭駿介*、田中顕一郎*、
櫛田知志*、和田 了**、佐藤浩一*、
伊藤智彰*

11. 経験の少ない外科医が行う乳房部分切除術～suture scaffold technique～

浜松医科大学医学部附属病院
卒後教育センター*
浜松医科大学医学部附属病院
乳腺外科**

小寺伶奈*、高塚大輝**、浅野祐子**、
手嶋花梨**、杉浦千歩**、小泉 圭**

12. 中心静脈カテーテルが内頸静脈を貫通し、鎖骨下動脈に誤穿刺された1例

浜松医療センター 血管外科*
浜松医療センター 呼吸器外科**

須田滉生*、見原遥佑*、山本尚人*、
朝井克之**、山中裕太*、嘉山貴文*、
矢田達郎*、橋本孝司*、海野直樹*

13. Bio-Bentall術後の感染性心内膜炎に対してPercevalを用いてredo AVRを行った1例

順天堂大学医学部附属静岡病院
心臓血管外科

大山徹真、奥龍一郎、西田寛崇、
大石淳実、梶本 完

B－Ⅲ 16：35～17：25

座長 奥村 拓也（富士宮市立病院） 討論者 徳田 智史（静岡県立総合病院）

14. 腹腔鏡下噴門側胃切除術および腹腔鏡下胆嚢摘出術を施行した、胆嚢癌胃転移の1例

地方独立行政法人 静岡市立静岡病院
外科・消化器外科*
地方独立行政法人 静岡市立静岡病院
病理診断科**

趙 誠雅*、小林敏樹*、柴田知佐*、
栗林真実香*、近森健太郎*、西谷健太*、
矢崎真澄*、多田誠一郎*、川守田啓介*、
高柳智保*、佐々木直也*、橋本洋右*、
米沢 圭*、前田賢人*、江河勇樹**

15. 急性胆嚢炎を契機に発見された浸潤性胆嚢内乳頭状腫瘍の1例

地方独立行政法人 静岡県立病院機構
静岡県立総合病院 消化器外科

清信太希、山本大輔、吉山 敦、
村木隆太、徳田智史、戸田健夫、
高木哲彦、佐藤真輔、大端 考、
渡邊昌也、金本秀行

16. 固有肝動脈瘤切除術において大伏在静脈分枝付きグラフトで血行再建した1例

国立大学法人 浜松医科大学
外科学第二講座

朝倉崇裕、片橋一人、福井脩介、
石川諄武、遠藤佑介、露木 肇、
佐野真規、森田剛文、犬塚和徳、
竹内裕也

17. 当院における肝胆膵領域における MIS の現状と今後～ロボット支援手術の導入～
独立行政法人国立病院機構 尾崎貴洋、今川りさ、鈴木達徳、
静岡医療センター 遠藤洋巳、齋藤 萌、高城伸平、
末永勝士、田中雄也、相馬泰平、
松下恒久、角 泰廣
18. 若年女性で切迫破裂を来した膵頭部粘液性嚢胞腫瘍の1例
磐田市立総合病院 外科 本康佑歩、織田弘起、夏目修平、
杉村 朗、鈴木克徳、川端俊貴、
神藤 修、宇野彰晋、深澤貴子、
松本圭五、坂口孝宣、鈴木昌八
19. 術後早期に多発肺転移が疑われた膵頭部IPMNの1例
順天堂大学医学部附属静岡病院 石塚ジュスタン正也*、宮下真美子*、
外科* 村山倫太郎*、尾立路輝*、河端 実*、
順天堂大学医学部附属静岡病院 花川翔太*、石岡直留*、遠山栞莉*、
病理診断科** 秋間龍之介*、仁平高朔*、山本 陸*、
加藤永記*、上田脩平*、櫻庭駿介*、
田中顕一郎*、櫛田知志*、和田 了**、
佐藤浩一*、伊藤智彰*
20. 完全内臓逆位を伴う膵尾部癌に対するロボット支援膵体尾部切除術
静岡県立静岡がんセンター 肝胆膵外科 野田裕俊、大木克久、蘆田 良、
大塚新平、加藤吉康、出井秀幸、
坂下勝哉、上坂克彦、杉浦禎一

閉会の辞 利野 靖（国際医療福祉大学熱海病院）

【第251回集談会 優秀演題】 (令和7年3月1日 浜松)

A会場：A－Ⅲ－11

「劇症型溶連菌感染症による腹膜炎に対して集学的治療を行い救命し得た一例」

国立大学法人浜松医科大学外科学 第二講座 小山 夏輝

【症例】 劇症型溶連菌感染症（STSS）は、急激にショック・多臓器不全を呈する致死率が高い病態であり、特に腹膜炎でのSTSSは稀である。溶連菌腹腔内感染によるS・TSSを集学的治療で救命し得た一例を経験したため報告する。症例は50代女性。腹痛で前医を受診し、急性腸炎の診断で帰宅した。4日後に小腸炎増悪で当院を紹介受診し、ショック、肝腎障害に加えCTで混濁腹水を認めた。細菌性腹膜炎による多臓器不全の診断で、腹腔洗浄ドレナージを施行し、抗菌薬・持続血液濾過透析（CHDF）を開始した。血液・腹水培養から溶連菌を確認し、STSSと診断した。術後3日に敗血症性心筋症を発症し、循環動態の悪化、肝腎障害の遷延から、免疫グロブリン静注療法（IVIg）を施行した。術後7日に抜管、8日にCHDFを離脱した。抜管後四肢麻痺を認め、ギラン・バレー症候群の診断でIVIgを施行した。麻痺は軽快し、術後57日にリハビリ転院した。STSSは多様な臓器障害を発生するため集学的診断・治療が重要である。

B会場：B－Ⅲ－16

「胸壁発生デスマイド型線維腫症に対して胸壁広範切除した1例」

浜松医療センター 呼吸器外科 中山 百合

【症例】 症例は40代、女性。胸部CTで右胸壁腫瘤を指摘され、当院へ紹介受診となった。造影CTでは右第2肋間筋から第4肋骨に接する3cmの類円形結節を認めた。造影MRIでは類円形結節の周囲や胸郭外方向にも病変の広がりを認め小胸筋、前鋸筋に接していた。2年前の胸部レントゲン写真では指摘できなかったことから悪性軟部腫瘍を考へて広範切除の方針とした。手術は仰臥位で、乳房外側縁にそって25cmの前側方切開とした。病変を第24肋骨、第4肋間筋、前鋸筋、小胸筋に包埋した状態で広範切除した。胸壁欠損部は、デュアルメッシュを用いて再建した。術後病理診断はデスマイド型線維腫症で肉眼的には境界明瞭な白色分葉状腫瘤であるが、組織学的には被膜は有さず、周囲の骨格筋や脂肪組織へ浸潤していた。CTNNB1遺伝子変異を確認したところ、S45F変異を認めたため、慎重に経過を観察している。胸部領域のデスマイド腫瘍は稀であり、文献考察を加えて報告する。

「やさしさ」からはじめる病院づくり

モニター目線を合わせる事によって情報確認の精度アップ！

Interpret compact

医用上下昇降デスク【インターブリートコンパクト】

Before



画面を見る目線が異なる



画面を覗き込むような姿勢/
頭の上から医師に話しかける状態

After



上下昇降します

「同じ目線で見る」
画像確認の精度アップ、コミュニケーション向上

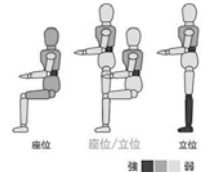
「プラススタンディング」

「+Standingのはたらき方」が人の身体に与える効果

公益財団法人 大原記念労働科学研究所との共同実験より

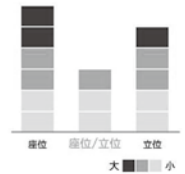
1 立ち仕事×座り仕事が、
もっとも疲れにくい

パソコン作業中に立ち座り座りを定期的に繰り返した実験参加者は、座りや立ちの姿勢を続けた人に比べて疲労度が低いという数値が出ています。姿勢を変えることで身体への負担が分散され、疲れにくくなることがわかります。



2 立ち座り座り座りを繰り返すと、
足がむくみにくい

作業の前後でふくらはぎの周囲を測ったところ、「立ち姿勢だけ」「座り姿勢だけ」の人と比較して、すの両方を定期的に繰り返した実験参加者は周囲の増加量をもっとも少なかったという結果が出ました。姿勢を変えることは、むくみにも有効だと言えます。



人を想い、場を創る。

okamura

オカムラの最新情報はQRコードで
ご確認ください

<https://www.okamura.co.jp/healthcare/>



お問い合わせ・ご相談は・・・

株式会社 オカムラ 浜松支店 〒430-7711浜松市中央区板屋町111-2浜松アクタタワー11階
TEL 053-451-0081

病院スタッフ、患者様の安全安心を守る

24時間 病院警備のPRO

創業46年、私たちは施設警備と
交通誘導警備を時代に則して追求する
プロ集団です

東和セキュリティ株式会社
代表取締役 内山達也

〒430-0946

浜松市中央区元城町113-15

OLYMPUS

両開きかつメリーランド型の先端形状



Surgical Energy Platform
USG-410 & ESG-410

製造販売元 オリンパスメディカルシステムズ株式会社	
販売名	医療機器番号
パワーシール	30400BZ000265000
高周波手術装置 ESG-410	30400BZ000264000
超音波ハイパワー手術装置 USG-410	30200BZ000580000

POWERSEAL

快適性を追求した高周波シーリングデバイス

POWERSEALは、シーリングデバイスに求められる多様なニーズをもとに設計されました。高い封止能をはじめ、人間工学に基づいたハンドルとメリーランド型の先端形状により直感的かつ快適な操作をサポートします。

主な特長

Strong Sealing

7mm以下の血管封止

Multi-functional Design

把持・剥離・止血など、
さまざまな機能で手術をサポート

Improved Ergonomics

人間工学に基づいたハンドルデザイン
により、手の疲労軽減をサポート

オリンパス マーケティング株式会社

www.olympus.co.jp



ユニバーサル商事株式会社

自動省力無人化機器システム

〒 435-0052 浜松市中央区天王町141

TEL 053 - 421 - 3141 (代表)

FAX 053 - 421 - 3147

<http://www.universal-shoji.co.jp/>



安全で充実した 医療体制をSPDで支援

私たちは、SPD事業を行うホスピタルサポート企業です。
エア・ウォーターグループ各地の院外滅菌センターと
連携して幅広い医療機関へのきめ細やかで
安全なサービス提供をしています。

エア・ウォーターグループ
連結売上1兆円突破

SPD物流センター:東京・大阪・福岡

グループ滅菌センター:全国23カ所

地球の恵みを、社会の望みに。



エア・ウォーター・メディエイチ株式会社



つかう人を、つくる人に。

私たちは医療設備メーカーとして、これまでたくさんの治療環境をつくってきました。
大切にしてきたのは「当事者意識」を持つこと。
治療に関わる人々の立場と視点で必要なことは何かを常に考えつづけました。

また、治療環境は一度つくったら終わりではありません。
さまざまな変化に合わせて、環境を常にデザインしつづける必要があるのです。

このデザインの連続を乗り越えるためには、つかう人自身が、
果敢に変化へ対応しつづけることが必要です。
だから、私たちは自身が当事者意識を持つだけでなく、
実際の当事者自身が治療環境をデザインしつづけられる、そんな仕組みをつくります。

つかう人をつくる人に。
当事者といっしょに何度でも変化に立ち向かう、
そんな泥臭い姿勢が私たちのポリシーであり、誇りです。

USER TO BE DESIGNER

株式会社セントラルユニ

〒101-460-0003 名古屋市中区錦 3-5-31
オーキッドプレイス名古屋錦ビル 5F(名古屋支社)
TEL 052-972-6233 FAX 052-972-6238
<https://corporate.central-uni.co.jp/>

いのちをつなぐ、 私たちがいます。

どうすれば、大切ないのちを守るお手伝いができるだろう。
私たちが、ずっと考えてきたことです。
医療設備や医療機器にトラブルがあったら、
いつでも、どこでも、だれよりも早く駆けつける。
もちろん、私たちの使命です。
でも、そのトラブルはいのちを左右するかも知れない。
急いでも、間に合わないかも知れない。
医療ガス、それは、いつも安定して供給されることがあたりまえのライフライン。
だから、私たちは、トラブルが起きてしまう前の、
ふだんのメンテナンスの大切さを、決して譲りません。
医療ガスというあたりまえが、あたりまえであり続けること。
私たちは、その価値を知っています。
それは、大切ないのちにつながっているから。
変わらない安心を、揺るぎない信頼を、すべての病院に、すべての患者様に。
メンテナンスの確かな技術を知識、経験で支え続けます。
いのちをつなぐ、私たちがいます。



株式会社 エフエスユニ

〒422-8034 静岡県静岡市駿河区高松 1-11-26(静岡営業所)
TEL 054-237-6636 FAX 054-237-6673
<https://www.fs-uni.co.jp/index.html>



もっと、ずっと、これからも
医療現場に寄り添って。



静岡営業本部

[静岡支店] 静岡市駿河区池田156番地の2 Tel.054-655-6600
[沼津支店] 沼津市大岡3995-1 Tel.055-926-1100
[浜松支店] 浜松市中央区篠ヶ瀬町400 Tel.053-423-2110
[焼津支店] 焼津市大島817-1 Tel.054-623-2222
[掛川支店] 掛川市杉谷2-2-21 Tel.0537-22-2101

神奈川営業本部

[横浜支店] 横浜市都筑区中川中央2-4-8 Tel.045-595-2785
[関内支店] 横浜市中区相生町3-56-1KDX横浜関内ビル5F Tel.045-306-9111
[厚木支店] 厚木市酒井3068番地天幸第7ビル1F Tel.046-230-2500

愛知・岐阜
営業本部

[名古屋支店] 名古屋市昭和区御器所2-19-5 Tel.052-884-7370
[小牧支店] 小牧市中央3-258 Tel.0568-74-7351
[豊橋支店] 豊橋市東新町85 Tel.0532-57-6337
[岡崎支店] 岡崎市康生通南3-31第2マルワビル4F Tel.0564-64-6770
[岐阜支店] 岐阜市宇佐1-6-2 Tel.058-201-4111

ベネッセレ事業部

[静岡支店] 静岡市駿河区池田156番地の2 Tel.054-265-3001
[沼津支店] 沼津市大岡3995-1 Tel.055-926-1106
[浜松支店] 浜松市中央区篠ヶ瀬町400 Tel.053-423-2116
[岡崎支店] 岡崎市康生通南3-31第2マルワビル4F Tel.0564-64-5210

TERUMO

スプレーなら、狙いやすい

癒着防止吸収性バリア

Ad Spray

一般名称:癒着防止吸収性バリア 販売名:アドスプレー 医療機器承認番号:22800BZX00234

製造販売業者 **テルモ株式会社** 〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷2-44-1 www.terumo.co.jp

TERUMO、Ad Sprayはテルモ株式会社の商標です。
テルモ、アドスプレーはテルモ株式会社の登録商標です。
©テルモ株式会社 2016年5月

Good Office. Good LIFE!

SATOはお客様の理想のオフィスタイルをともに考え、ご提案から施工まで一貫サポートいたします。



実験型ライブショールーム
本社コミュニケーション・エリア

SATO HP →



Always beside you!

SATO 佐藤産業株式会社

[E-mail] sato@satonet.co.jp [URL] <http://www.satonet.co.jp>

本 社

〒430-0802 浜松市中央区将監町33-8
TEL.053-461-5335 / FAX.053-461-4462

高林ショールーム
日曜定休

〒430-0907 浜松市中央区高林4-5-10
TEL.053-474-8411 / FAX.053-474-8844



2型糖尿病治療剤 持続性GLP-1受容体作動薬

オゼンピック® 皮下注2mg

【製剤】 処方箋医薬品（注意—医師等の処方箋により使用すること）
セマグルタド（直伝子組換え）

薬価基準収載

効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む注意事項等情報等については電子添文を参照してください。

JP24OZM00022
(2024年2月作成)

製造販売元〈資料請求先〉
ノボ ノルディスク ファーマ株式会社
〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1
www.novonordisk.co.jp



 **たんぽぽ薬局**

薬にも
できない仕事を。

一人ひとりに本気で寄り添える「たんぽぽ薬局」を目指して





撮影：
黒住直臣

川村病院 緩和ケア病棟

| いまここ |



GOOD DESIGN AWARD 2021

BEST 100

過去でも未来でもない“いま”

私たちは、一人ひとりの思いに“ここ”で寄り添う空間を作りました

それが、緩和ケア病棟 | いまここ | です

お問い合わせ

入院に関するお問い合わせや、ご要望などお電話で受け付けております。

地域医療連携室 tel. 0545-61-5170

受付時間 9:00～17:00(木・日・祝日以外)

医療法人社団 秀峰会

川村病院

外科・内科・消化器内科・消化器外科・胃腸内科・胃腸外科・乳腺外科
整形外科・肛門外科・緩和ケア内科・精神科・腫瘍内科・漢方内科
リハビリテーション科 緩和ケア病棟 | いまここ |

〒416-0907 静岡県富士市中島 327 番地 tel 0545-61-4050

訪問看護ステーション ケアメイト

〒416-0903 静岡県富士市松本 357 番地の 1 tel 0545-66-3622

居宅介護支援事業所 幸

〒416-0903 静岡県富士市松本 357 番地の 1 tel 0545-60-1131



病院向け業務請負

院外滅菌サービス

サービス情報やご導入前・ご導入後のお問い合わせ先

お問い合わせフォーム
<https://www.konoike-medical.co.jp/contact/>

3分で分かる鴻池メディカル
<https://www.konoike-medical.co.jp/advantage/3min/>

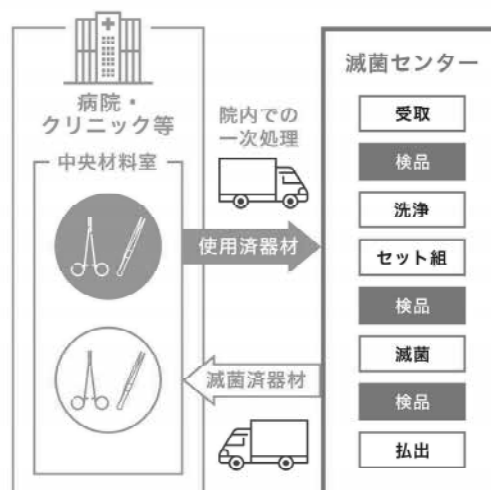



院外滅菌で品質の向上とトータルコスト削減へ

医療器材の滅菌は感染管理していくうえで非常に重要な処理となります。病院外の滅菌センターで滅菌処理を行う事で、病院・診療所内での滅菌設備・消耗品・維持費等が不要となります。

また、滅菌業務を委託化することで、作業に関わる人員の合理化も可能となります。弊社滅菌センターでは滅菌品質を各種根拠に基づいて管理いたしますので安心してお任せいただけます。

災害時も全国の滅菌センターでバックアップ可能となりますので、いざという時でも医療器材を使用可能となります。



鴻池メディカル株式会社

<https://www.konoike-medical.co.jp/>





すべての人の健康のために
地域社会とつながり、**予防・医療・介護**のサービスを通じて「人」を支える

私たち八神製作所は
2021年、おかげさまで創業150周年を迎えました。
これまでの歴史を、これからの未来へつなぐ
目の前の仕事のその先にある、健やかな人生を希って
予防・医療・介護の現場を支えること、
「地域」に寄り添いながら、頼られるサービスを届けることに
これからもひたむきに、取り組んでまいります。

YAGAMI

-Human Care Company-



株式会社 八神製作所

〒460-8318 愛知県名古屋市中区千代田二丁目16番30号
TEL. 052-251-6671 (代)
www.yagami.co.jp

福祉用具レンタル・介護用品販売の

ヤガミホームヘルスセンター

www.yagami.co.jp/yhhc





抗悪性腫瘍剤－抗HER2[®]抗体
トポイソメラーゼⅡ阻害剤複合体

薬価基準収載

エンハーツ[®] 点滴静注用100mg

一般名／トラスツズマブ デルクステカン(遺伝子組換え)
(Trastuzumab Deruxtecan(Genetical Recombination))
生物由来製品、創薬、処方箋医薬品：注意－医師等の処方箋により使用すること
※HER2: Human Epidermal Growth Factor Receptor Type 2
(ヒト上皮増殖因子受容体2型、別称: c-erbB-2)

●「効能又は効果」、「用法及び用量」、
「警告・禁忌を含む注意事項等情報」等に
ついては電子添文をご参照ください。



Daiichi-Sankyo

製造販売元(文献請求先及び問い合わせ先を含む)

第一三共株式会社

東京都中央区日本橋本町3-5-1

2024年7月作成



静岡県外科医会

日本臨床外科学会静岡県支部

《事務局》
浜松医療センター

〒432-8580

静岡県浜松市中央区富塚町 328

✉ gekaikai@hmedc.or.jp



ホームページ QR コード ※

※会員専用ページはパスワードがかかっています。

会員の先生は事務局へメールにてお問い合わせください。

